広告　企画・制作　朝日エージェンシー

そこが知りたい！

肺がんと転移性肺がん

国立がん研究センターが発表した「2015年のがん罹患数、死亡数予測」によると、肺がんの罹患数は大腸がんに次いで2位（13万3500人）、死亡数は2位の大腸がん（5万600人）を大きく引き離して1位（7万7200人）となっている。また近年、高齢化の進行によるがんの罹患数の増加で、他臓器に発生したがんからの「転移性肺がん」も少なくない。そこで肺がんの症状や主な治療について、熊本大学呼吸器外科学分野教授の鈴木実氏にお聞きした。

病期に応じた治療法を選択するために、CT検査やPET検査で正確に診断

肺がん（原発性）は「小細胞肺がん」と「非小細胞肺がん」に大別され、非小細胞肺がんは「腺がん、扁平上皮がん、大細胞がん」の三つに分けられます。肺の抹消に発生する肺野型、気管支に発症する肺門型など、それぞれ特徴があります。

一般的な初期症状として長引く咳、痰・血痰などが挙げられますが、多くは無症状で、特定健診や他の疾患の検査で発見される例は珍しくありません。

検査は胸部X線や喀痰細胞診のほかCT検査、PET検査など。特にPETとCTを同時に行うことで、PETでは異常の有無、CTでは異常部位の正確な情報が得られるようになりました。加えて脳転移の有無を調べる頭部MRI検査を行います。近年、高解像度CTの開発で、「すりガラス影」といわれる早期の肺がんで進行が遅いタイプの悪性度も判定しやすくなりました。

治療前の検査・診断を重視するのは、進行（病期）で治療法が異なるからです。一般に、早期なら外科手術による切除で、肺葉（肺の2～3分の1）、区域、部分など状態に応じて切除範囲を選択します。I期では胸腔鏡下手術も可能ですが、開胸手術より難易度が高くなります。

進行して見つかった場合は化学療法と放射線治療の組み合わせになります。なお近年、新たに開発された分子標的薬が、ある遺伝子変異タイプの人に大きな効果を挙げていますし、進行がんに画期的な免疫治療（免疫チェックポイント阻害薬）も注目されています。

原発巣で治療方針が異なる「転移性肺がん」

がんは進行すると、がん細胞が腫瘍近くの血管やリンパ管に入り込み、全身を巡ります。大半は死滅しますが、たまたま肺に生着し大きくなった塊が「転移性肺がん」。多くは「血行性転移」といわれます。

原発性と同様、初期症状に乏しく、がんの原発巣（他臓器のがん）が発見された時の全身転移検索とか、原発巣治療後の定期検診で発見される例がほとんど。例えば大腸がん手術後しばらくして肺転移が見つかる例があり、それは大腸がん切除前、すでにがん細胞が肺に生着していて、徐々に大きくなり発見されたと考えられます。

転移性肺がんは、原発性肺がんからの肺転移を除き、Ⅳ期とされます。治療は原発巣で方針が異なりますが、転移性肺がんの個数が少ない場合は手術で、多い場合は抗がん剤による治療が中心。なお外科的手術でいえば、転移性は部分切除が基本です。がん治療を受けた人は、肺転移しやすいかどうか、胸部X線やCTの定期検査が必要かどうか、主治医とよく相談してください。

喫煙は、治療の際の合併症リスクも上昇

肺がんの特徴は、他のがんと比べて悪性度が高く、再発が早いこと。5年以内に再発しなければ治癒とみなしてよいでしょう。

治療は年齢、発生部位、肺がんの性質、余病、体力などから検討しますが、最終的には患者さん本人が理解し納得して決めることが重要です。治療後は絶対禁煙で、風邪なども肺炎へ重症化しやすいので感染症には十分な注意が必要です。

肺がん予防の第一は禁煙。肺がんの約1割はCOPD（慢性閉塞性肺疾患）で、治療も困難で予後も悪い。また肺がん手術直前まで喫煙していた人は、術後も痰貯留から肺炎を起こしやすい。喫煙は発がんリスクを高めるだけでなく、治療の際の合併症リスクも高めます。肺がんの3割は非喫煙者で、副流煙のリスクも指摘されています。喫煙のリスクについては未成年の内から教えることが重要だと思います。

熊本大学大学院生命科学研究部
呼吸器外科学分野
教授　鈴木　実 氏

地域医療支援病院、熊本県指定救急告示病院
熊本県指定がん診療連携拠点病院、熊本県難病医療ネットワーク拠点病院
日本医療機能評価機構認定病院
独立行政法人　国立病院機構
熊本再春荘病院
Kumamoto Saishunso National Hospital
院長　米村　憲輔　　副院長　上山　秀嗣
診療科目
●内科●呼吸器内科●神経内科●循環器内科●代謝内科●消化器内科
●リウマチ科●小児科●外科●整形外科●放射線科●リハビリ科●病理診断科
●呼吸器外科●感染症内科●腫瘍内科●麻酔科（柴田義浩・内野眞理子・大友　純）
熊本県合志市須屋2659　http://www.k-saisyunsou.jp/
TEL.096(242)1000　FAX.096(242)2619

独立行政法人 労働者健康福祉機構
熊本労災病院
国指定がん診療連携拠点病院
院長　工藤　惇三
熊本県八代市竹原町1670
TEL 0965-33-4151
FAX 0965-32-4405
http://www.kumamotoh.rofuku.go.jp

宇城市民病院
病院長　大町　秀樹
熊本県宇城市松橋町豊福505番地
☎0964(32)0335